

# ハンドボール

# No. 25

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	け
----------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A		埼玉県										三重県				B	
福井県		福井市				福井県営体育館										準々決勝	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B			
7mT得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7mT得点/総数				
	3/3		1	2	3				1	2	3	0/0					
									13:35								

No.	埼玉県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	三重県	G	W	2'	2"	D	DR
1	東 佑三							1	二村 瞭平						
2	柴山 裕賢博	6						2	伊藤 正親			1			
3	小澤 広太	6						3	古川 大輔	3					
4	植垣 健人	5						4	早川 雅俊		1				
5	元木 博紀	2	1					5	大杉 拓巳						
6	信太 弘樹	4						6	吉田 英太郎						
7	宮崎 大輔	1						7	井上 翔稀	4					
8	東長濱 秀希	2						8	原田 竜汰	4					
9	森 淳	2						9	伊藤 駿矢						
10	小室 大地	1						10	瀬元 大輝						
11	玉川 裕康	2						11	山田 雄太	1					
12	木村 昌丈							12	青木 優						
役員A	岩本 真典							役員A	伊藤 征四郎						
役員B	佐藤 良彦							役員B	平松 茂雄						
役員C	近藤 恒俊							役員C	齋藤 泰貴						
役員D	村田 博明							役員D	桑原 悠						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	松本 光則	南川 裕隆		
T D	半田 有完	立山 泰伸		
J H A オフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No. 24

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 13日(木)・14(金)・15(土)・16(日)・17(月)		試合番号	け
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年・少年
	B	福井市体育館	性別	男子・女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦・二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝・準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦・決勝
Aチーム名		Bチーム名		
埼玉		三重		
得点合計	小計		小計	得点合計
31	18	前半	6	12
	13	後半	6	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

### 戦評

大会2日目、成年男子2回戦。優勝候補の埼玉県に対して、昨日岩手県を振り切った三重県が挑む。埼玉県のスローオフで始まった試合は、開始45秒で⑩小室のポストシュートが決まる。負けじと三重県③古川もミドルシュートで応戦する。埼玉県⑥信太や④植垣が立て続けに得点を決め、⑫GK木村のファインセーブもあり8対2となったところで三重県がタイムアウトを請求した。攻撃の立て直しを図りたい三重県だったが、15分で埼玉県⑦宮崎がコートに入りすぐさま豪快なミドルシュートを決めた。その後、三重県は、昨日絶好調だった⑧原田を中心に⑪山田のサイドシュートなどで立て直しを図るが、埼玉県の高さやスピードにはかなわず、埼玉県は勢いそのままに18対6とリードして折り返した。

後半、なんとか巻き返したい三重県であったが、体格的に優位な埼玉県を相手に後退を余儀なくされ失点を重ねる。三重県は⑦井上のミドルシュートや⑧原田、③古川のカットインシュートなどで必死に追い上げ、GK⑫青木の気迫あふれるセーブでチームの士気を盛り上げた。埼玉県はセンター⑦宮崎がコート上でゲームをコントロールし、③小澤の連続得点や、⑪玉川のシュートなどでさらに点差を広げた。三重県は焦りからかパスミスも目立つようになり、埼玉県は③小澤の速攻や⑪玉川のポストシュート、①GK東のスーパーセーブなどで主導権を三重県に与えることなくゲーム終了を迎えた。最終スコア31対12で埼玉県が快勝し準決勝に駒を進めた。

記載者氏名

堀部 昌宏

送信日時

月 日 ( )

送信者署名